

参考資料 12 生育段階判定法

葉令指数と幼穂發育段階との関係（松島，星川から）

幼穂發育段階	葉令指数	出穂前日数	8月5日出穂として	幼穂長	外観上の変化
I 止葉分化期	72				
II 穂首分化期	77	30~35	7月1~6日		第III葉抽出始め
III 穂の節の増殖期	80			0.2 mm	
IV 1次枝梗分化初期	81	28	7月8日	0.4 mm	
V 1次枝梗分化中期	82				
VI 1次枝梗分化後期	84				
VII 2次枝梗分化初期	85	26	7月9日	0.5~0.9 mm	
VIII 2次枝梗分化中期	86				成長点に白毛が現れる肉眼で初めて見える
IX 穎花分化始期	87	24	7月12日	1.0~1.5 mm	幼穂長1mmをこえると穎花分化に入る
X 穎花分化初期	88				第II葉抽出始め
XI 穎花分化中期	90	20	7月16日	1.5~3.0 mm	
XII 穎花分化後期	92				
減数分裂準備期	95	18~15	7月18~21日	0.8~1.5 cm	止葉抽出始め
減数分裂初期	97	12	7月24日	8 cm	葉耳間長 -10 cm
減数分裂盛期	98				止葉の葉耳が見えるころ
花粉形成開始期	100	7	7月30日	19 cm	穂ばらみ始め

稚苗移植栽培における主要奨励品種の主稈葉数一覧（東広島）

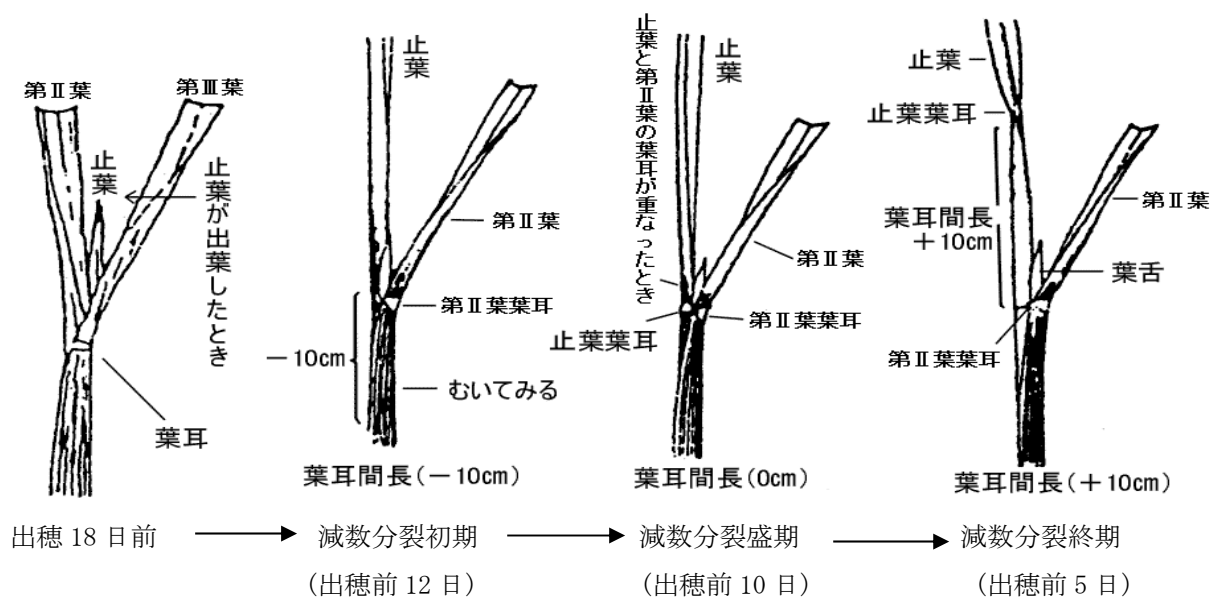
コシヒカリ ¹⁾	あきさかり ²⁾	中生新千本 ¹⁾	あきろまん ¹⁾	ヒノヒカリ ¹⁾	恋の予感 ³⁾
13.1	13.0	15.2	14.7	14.0	14.8

(注) 農業技術センター圃場で5月20日前後に移植した品種を調査。

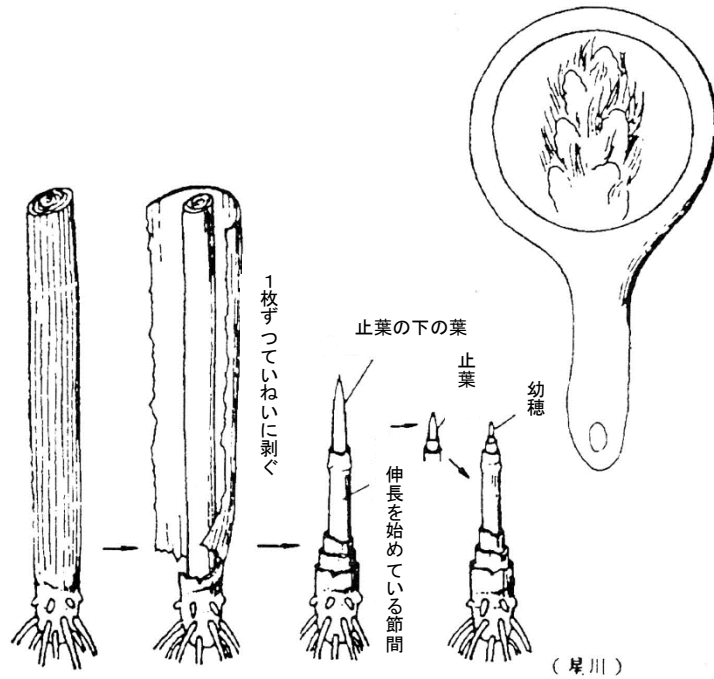
調査期間は、1) 平成24年から令和3年の10年間の平均。2) 平成27年から令和3年のうちの7年間平均。

3) 平成26年から令和3年のうちの6年間平均。

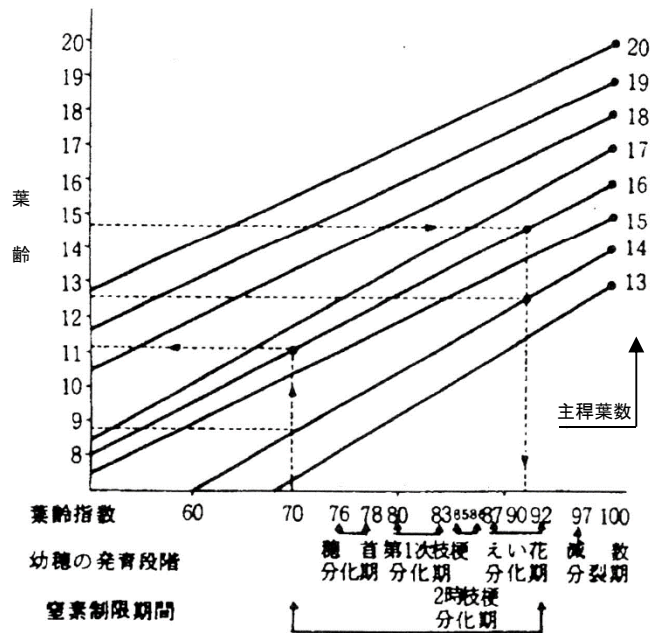
葉耳間長調査法



幼穂長調査法



葉齢指数早見図 (松島)



図の使い方：たとえば、主稈葉数 16 葉の品種の 14.8 歳の葉齢指数は 92 (えい花分化後期・窒素制限終了期) であるが、この葉齢指数は主稈葉数 14 の品種では 12.6 葉に相当する。
 また、葉齢指数 70 (窒素制限開始期) は主稈葉数 16 葉の品種では 11.2 歳であるが、主稈葉数 14 葉の品種では 8.8 歳である。(主稈葉数 18 葉以上と 14 葉以下の葉齢指数については、補正を施してある。)



幼穂の状況